

母なる大地・地球の自然力復活への祈り！

縄文土器・土偶の造形・文様には、生命の生死再生を願い、大地に生命が満ち溢れますようにと祈る縄文人の世界観が現れています。

第43回

秋の縄文野焼き祭り



2026年10月11日

(雨天時12日)

【時間】午前9:00～午後4:00

入場無料

【会場】猪風来美術館前広場(駐車場あり)

●縄文野焼き大賞

焼き上がった作品から表彰されます！

●縄文 大地の精霊ダンス

縄文土器文様から再現創作したダンス。作品の焼き上がり後に皆で輪になって踊り、大地と炎への感謝を表します。

大自然と共に生きる縄文未来の創造を！

今人類と文明活動の原因とした地球温暖化・気候変動による地球危機が深刻化しています。それを打破していく根源力が縄文にはあり、ここに暮る人々は猪風来美術館で「縄文」の息吹の一端にふれ、その豊かな教養と大自然に寄り添うスピリットに感じ、縄文造形の”造技”を学び、大地に根ざした生命の世界を表現した現代縄文アートを創造します。

縄文野焼きでは、各々の思いや祈りを込めて創作した縄文土器や土偶・土面・オブジェなどをみんなで焼き上げ、縄文の炎を囲み、縄文からの生命と魂のメッセージを体感します。

野焼き終了後には、焼き上がった作品の中から「縄文野焼き大賞」など各賞の選考・表彰、また大地と炎に感謝を込めて、「縄文大地の精霊ダンス」を輪になって踊ります。

皆様のご来場をお待ちしています。

■主催 新見市教育委員会・猪風来美術館(新見市法曹陶芸館)・法曹焼同好会

■お問い合わせ先 猪風来美術館 〒719-2552 岡山県新見市法曹609 TEL・FAX 0867-75-2444

<http://www.ifurai.jp>



猪風来美術館

新見市法曹陶芸館